２０１９年 10 月１日発行
社会福祉法人暁会
山口県下関市大字小野 64 番地の１

2019
秋号
No.80

あかつきだより

上半期 TOPICS

人命救助で消防表彰

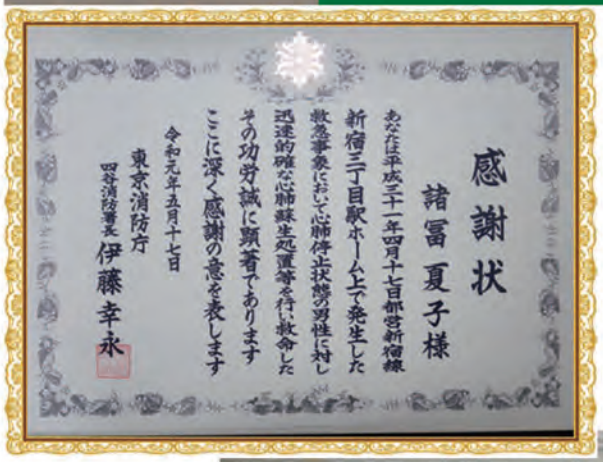
2019.4.17

社会福祉法人暁会　諸冨夏子理事長が傷病者の救命をした功労に対し、東京消防庁四谷消防署から感謝状が贈呈されました。

平成31年4月17日（水）午後3時頃、新宿三丁目駅停車の電車に乗り込んだところ、心肺停止に陥り生命の危機に瀕していた男性に対して、周囲にいた方々の協力（AEDの手配、救急車要請の連絡等）を得ながら、人工呼吸、心臓マッサージ及びAEDを使用して蘇生処置を行いました。

男性は心拍動再開し、その後直ぐに自発呼吸ができるようになりました。後から到着した救急隊に連携し、その男性は救急車で病院へ搬送され、一命をとりとめました。

その後、順調に回復にむかっているようです。



感謝状

諸冨 夏子様

あなたは平成三十一年四月十七日都営新宿線新宿三丁目駅ホーム上で発生した救急事象において心肺停止状態の男性に対し迅速的確な心肺蘇生処置等を行い救命したその功労誠に顕著であります

ここに深く感謝の意を表します

令和元年五月十七日

東京消防庁

四谷消防署長　伊藤 幸永

しものせき未来創造 JOBフェア

2019.8.21～22

2019年 しものせき未来創造JOBフェアを終えて

第3回目となる下関市主催の「未来創造ジョブフェア」が8月21日（水）、22日（木）の2日間の日程で開催されました。1業種につき1社が出展するとのことで、今年も暁会が社会福祉法人の代表として出展をし、初回より3年連続での参加となりました。

ジョブフェアでは、市内の主に中学生・高校生を対象に、子供たちが将来、自分達の仕事を選択する際の参考になるよう、またいろいろな仕事に興味を持つきっかけとなれるよう、各分野の職業体験をしてもらいます。

暁会のブースでは、来場した学生達に介護を受ける高齢者の身体状況を体験して貰い、介護を必要としている方の状態や気持ちを感じることにより、介護の仕事の重要性・必要性を実感して貰いたいとの思いで、「高齢者疑似体験」「車イス体験」を実施しました。暁会のブースに来られ体験された方は、初日269名、2日目279名、合計548名（一般参加の小学生含む）となり、多くの方々に体験して貰うことが出来ました。その貴重な体験を通して、「こんなに動けんの」「視野が狭い」「大変さがよく分かった」など驚きや笑いの声が多数あがり、多くの方々が楽しみながらも、少し介護の仕事への理解や興味を抱いて頂けたのではないかと思われ、非常に有意義な2日間であったと感じられました。

出展に当たり、多くの職員が事前準備や当日の対応に当たられ、無事ジョブフェアを終えることができました。ご協力頂いた職員の方々、お疲れ様でした。

フェニックス一の宮　田上

フェニックス夏祭り

2019.8.31

令和元年8月31日（土）、フェニックス敷地内にて毎年夏の恒例行事である「第22回　フェニックス夏祭り」を開催いたしました。

新年号『令和』と改元されてから初めての開催で、お盆が開けてのち台風や長雨が続き屋外での開催が危ぶまれておりましたが、夏祭りを楽しみにされていた入居者様やご家族、地域の皆さま、職員一同の気持ちが届いたのか、当日は良い天候に恵まれました。

〝全世代が楽しめる催しを〟と企画し、マジック&バルーンパフォーマンス、下関市立大学生によるアンサンブルのほか、昨年に引き続き、よさこいや勝山音頭、平家踊りの方々に来ていただきました。お子様連れのご家族も多く、ご参加の皆さまからは手拍子や歓声もあり楽しんで頂けたようです。

最後に、今回の夏祭りの開催に際し、地域住民の皆さまをはじめ、パフォーマンスや踊りなど演芸をご披露いただきました各団体の皆さま、運営ボランティアとしてご協力いただきました勝山地区民生委員の方々や暁会職員に、厚くお礼申し上げます。

防府 夏祭り

夕暮れの心地よい風の中、8月24日 第6回 暁会防府 夏祭りが盛大に行われました。

夏祭りには、来賓として、池田防府市長をはじめ、多くの地域の関係諸団体の代表者の方々にお越し頂きました。

今年は、『共に繋げ、友に繋ぐ』をテーマに、暁会防府として最も大きな行事である夏祭りに、全職員が一体となって盛り上げ、良い伝統として繋げて行こうという意味を込めて、更には、地域の方々に施設のことをもっともっと知って頂き、地域に繋げて行きたいというメッセージを込めて行いました。

最後には、恒例の花火大会が行われ、地域の方々と一緒に夏の終わりのひとときを存分に楽しむことが出来ました。

夏まつり

8月3日（土）ウエストジャパン看護学校にて、「昭和病院・看護学校・ケアハウス合同夏祭り」が開催されました。

ケアハウスからは入居者様数名と職員、グループホームあかつきの里からは家族会として、利用者様とそのご家族の方が参加されました。

当日は日中天気も良かったため、夕方になっても暑さは和らぐことはなく、とても暑い中でしたが、昼間の外出行事とは違った夜の雰囲気と、お祭りの賑わいを皆さん楽しんでいらっしゃいました。

少し明るい夕暮れから、だんだん日が落ちて提灯の灯が少しずつ灯り始めるころ、平家踊りが始まると、子どもの頃に返って軽快な平家太鼓に合わせ踊りを踊ったり、お祭りならではの薄暗い明かりの下、みんなと楽しくお話をしながらジュースを飲んだり、たこ焼きを買って食べたり、楽しい時間を過ごされました。

暑い中一生懸命にお遊戯を披露してくれたわかば保育園の園児たちのかわいいさに癒され、入居者様のひ孫さんが出演したときはひときわ大きな拍手を送っていました。

帰りの予定時間を少しオーバーしてしまいましたが、暑さや疲れを吹き飛ばすぐらい楽しい時を過ごしました。また来年も参加することを目標に一年間頑張ろうとみんなで約束をして、お祭りを後にしました。

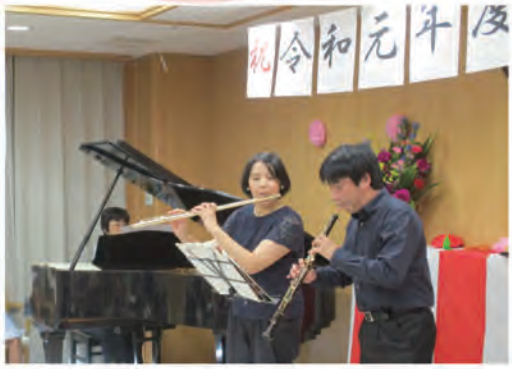
昭和病院
ウエストジャパン看護専門学校
ケアハウスあかつき
合同夏祭り

祝 敬老会

特別養護老人ホーム
フェニックス一の宮

令和元年9月14日（土）11時から、令和初となる特養フェニックス一の宮の敬老会が開催されました。平均年齢86・9歳となる29名の入居者様のご長寿を祝い、全員に花束の贈呈をさせて頂きました。特に今年度が節目の年齢となる7名（喜寿1名・米寿3名・卒寿1名・百寿2名の計7名）の方は、お1人ずつご紹介し前方ステージにてご家族より花束を渡して頂きました。百寿の方から大きな声で「ありがとう」とお声が上がると、25名のご家族や職員からも「おめでとうございます」と歓声が上がり、惜しみない拍手で会場が包まれました。

その後は、オーボエ・フルート・ピアノの三重奏にてクラシックやディズニー音楽が演奏され、最後の童謡6曲は全員での大合唱となりました。昼からの各ユニットでの昼食会も沢山のご家族にお越し頂いていた為、大変賑やかなものとなり、入居者様もとても楽しそうに過ごされていました。



7月31日　季節の行事として『そうめん流し』を行いました。障害新館の長い通路の真ん中に組み立て両側に利用者さんを誘導してそうめん流しを開始しました。『取りやすいから・・・』と一番先頭に陣取って流れてくるのを待つ人、一所懸命体を寄せて掬い取ろうとする人、全く取れずに不満顔な人、とても器用にそうめんを掬い取る人等、様々でした。

昼食が済んであまり時間が経っていないのに『美味しい！』『いくらでも食べられる・・・』と笑顔が多く見られ、とても満足された様子でした。

短い時間でしたが夏の風物詩、そうめん流しを実施し、みんなで和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができたと思います。

これからも利用者さんに楽しく参加していただける行事企画を検討し実施していきたいと思います。

馬関まつり　平家踊総踊り大会

2019.08.25

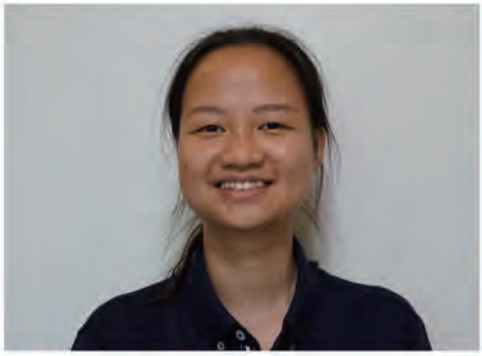
海峡花火大会と共に下関の夏の2大イベントのひとつ〝馬関まつり〟が去る8月24、25日の両日に渡り、同市豊前田町から細江町において盛大に開催されました。最終日のフィナーレを飾る平家踊り総踊り大会には暁会の各事業所の精鋭77名も約4，000名の参加者に連なり、息のあった華麗な舞を披露しました。

この踊りは安徳天皇の霊をお慰め擦ると共に、平家一門供養のために源を発したと言い伝えられ、先帝祭花魁道中と並び、下関市の歴史を彩る観光行事の双璧として現在に伝承されています。その御利益からか、心配されていた天気にも恵まれ、沿道に待ち受けた大勢の観客も各団体の色とりどりの個性的な衣装や華麗なリズムを奏でる太鼓の迫力を存分に楽しめたことでしょう。

今回は事前練習の機会が少なく、参加者の中から不安の声も聞かれましたが、いざ本番となると額に汗しながらも、子供から大人まで参加者一同、一心不乱に最後まで笑顔を絶やさず踊りきることができ、爽やかな達成感を感じながら行く夏を惜しみました。

平成31年度 EPA介護福祉士候補生

ユニット型特別養護老人ホーム フェニックス



ベトナムから日本に来て今、3か月くらいです。日本来てびっくりしたことは街がとてもきれいで静かなところです。

ベトナムでは医療を勉強しながら日本語を勉強しました。卒業してから友達から「日本かドイツに行きませんか」誘われ、私は日本を選びました。日本では人と文化がベトナムに近いと思ったからです。

今は日本の施設「フェニックス」で介護福祉士候補として働いています。将来は優しくて利用者と同僚に信頼される介護福祉士になりたいです。これからもっと頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

関門セントラルキッチン稼働開始

7月1日　ケアハウスあかつき、グループホームあかつきの里。
8月1日　フェニックス（フォーシーズンズ長府、宝の家）、フェニックス一の宮。
9月1日　やはず苑・あかつき苑防府（防府地区）。

暁会の事業所（山口県）が全て関門セントラルキッチンから配送されるチルド状態の食事を調理するサテライトキッチンとなりました。
どの施設でも同じ食事を提供でき、施設ごとのメニューや調理による差が無くなり、安定した食事の提供が可能となりました。
ただ、サテライトキッチンでは献立を立てないため、行事や季節メニューなどセントラルキッチンとの連携を円滑に行い安全・安心・美味しいを提供できるようにします。

足楽サークル

足楽サークルは、部員8名でフットケアを中心に心身のリラクゼーション効果に関する支援活動を行っています。
フットケアは、リンパの流れを促進する「リンパドレナージュ」という手法を使用し、入居者様とのふれあいを大切にアロマの香りのする空間で実施しています。ご興味のある方はぜひお気軽にお声かけください。